

総務事務システム・路線ソフトの運賃等改定への対応について

令和元年10月1日の消費税率引き上げに伴い、多くの公共交通機関で運賃・料金の改定が予定されています。この運賃等改定について、総務事務システムでは以下のとおり対応します。

1 運賃等改定情報の反映時期と未対応の場合の入力方法

総務事務システムでは、運賃等改定に対応したバージョンの路線ソフト「駅すぱあと」を9月30日から利用できるようになります。

ただし、9月30日時点のバージョンでは、運賃等改定情報が一部未対応の事業者があります（鉄道については、10月3日時点のバージョンで全事業者の運賃等改定が対応済みとなる予定です。）未対応の事業者を検索した場合は、駅すぱあとの経路図や経路を取り込んだ際に、以下のような表示がされますので、ご注意ください。

(ア) 経路図の表示

経路[朝霧駅前→明舞センター]

No	所要時間	乗換	片道金額	経路	選択
①	14分	なし	200円	朝霧駅前-山陽バス・55系統-明舞センター	選択
②	26分	なし	200円	朝霧駅前-山陽バス・50系統-明舞センター	選択
③	29分	なし	200円	朝霧駅前-山陽バス・62系統-明舞センター	選択
④	53分	なし	200円	朝霧駅前-山陽バス・63系統-明舞センター	選択
⑤	51分	1回	320円	朝霧駅前-徒歩-朝霧-JR東海道-山陽本線-舞子-徒歩-舞子駅前-山陽バス・52系統-明舞センター	選択

経路 1 所要時間 14分(乗車 4分 他10分) 距離 1.3km
片道金額 200円 乗換 なし

2014年4月13日発

200円

2駅 4分 1.3km

朝霧駅前

山陽バス・55

明舞センター

マークが表示された区間は、運賃等改定に対応していません。

(イ) 経路取込時の表示（上図の「選択」ボタンをクリックした際に表示）

Web ページからのメッセージ

選択した区間の運賃・料金には、運賃等改定前の金額が含まれています。実際の金額との差額がある場合は、その差額を「実費」として登録してください。

OK

本メッセージは旅費システム上での表示
通勤届入力時の対応は次ページ参照

・給与関連申請システム（通勤届）で上記メッセージが表示された場合

交通手段で「直接入力（公共交通機関利用）」を選択し、改定後の金額等を入力してください。

（登録例）

交通手段									
同一区間	通勤方法の別	路線名 （橋の利用状況）	区間 （自）	区間 （至）	距離 （km）	時間 （分）	乗車券の種類 （回数券等の利用状況）	乗車券等の金額 （円）	備考
<input type="checkbox"/>	バス	山陽バス （橋 利用しない）	朝霧駅前	明舞センター	1.3	4	6ヶ月定期	47,630	

2 収録される運賃等の世代数について

（1）鉄道・高速バス・船舶

鉄道・高速バス・船舶の運賃等の情報は2世代分収録されており、基準日時点の運賃等が表示されます。（基準日については「3 各サブシステムの注意点」を参照。）

よって、改定後の運賃が収録された「駅すばあと」では、基準日が10月1日以降の場合は、改定後の運賃等が表示され、基準日が9月30日以前の場合は、改定前の運賃等が表示されます。

（2）路線バス

路線バスの運賃情報は、一部のバス会社を除き1世代分しか収録されていないため、10月1日以降に3月までの基準日の運賃を検索する際は、改定後の運賃が表示される可能性があります。表示される金額が正しくない場合は、正しい金額を確認の上、その金額を実費入力してください。

3 各サブシステムの注意点

（1）給与関連申請システム（通勤届）

- ・「基準日」はシステムを操作する日が初期値となり、路線ソフト画面で変更することもできます。
- ・支給開始日が10月1日以降となる通勤届は、10月1日以降に作成してください。

給与関連支給システムで呼び出した路線ソフト画面上の基準日表示箇所

(2) 賃金等支給システム（通勤手当情報入力）

- ・「基準日」はシステムを操作する日が初期値となり、路線ソフト画面で変更することもできます。
- ・適用開始日が10月1日以降となる通勤手当情報は、10月1日以降に検索してください。

賃金等支給システムで呼び出した路線ソフト画面上の基準日表示箇所

